

民主関ヶ原

第354号
2015年
10月18日
(日曜日)

発行
日本共産党
関ヶ原支部
☎43-2009

生活相談は「こちらへ」
田中ゆき子 ☎43-0960
f a x 5 1 - 2 8 0 2
そめや君子 ☎・FAX 4 3 - 2 0 0 9

「戦争する国づくり」NO! の声は深く広く 国民の歩みは止められない!

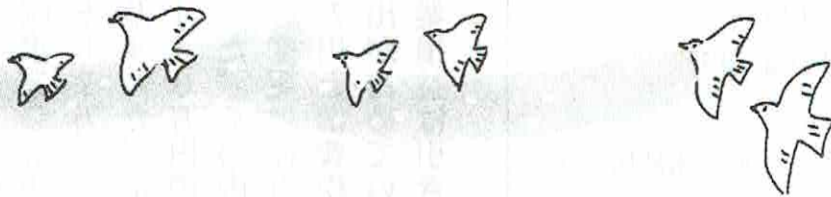
戦争法の強行採決に抗議します 日本共産党関ヶ原支部



9月11日 「もう黙っとれん不破アクション IN 関ヶ原」から

戦争法廃止に向け、野党は手をつなごう 国民連合政府を一緒に!

日本共産党が思い切った提案へ



今夜の一品

里芋のフライ



里芋は茹でて皮をむく
鍋に里芋を重ならないように並べひたひたに水を入れる。
煮立ってきたら塩少々を加え落し蓋をして煮る。
15分ほどしたら火を止めそのまま冷ます
水気を取り小麦粉、溶き卵、パン粉をつけて揚げる
里芋は小さめで粒を揃える

九月十八日参議院本会議に緊急上程されました戦争法案(安保障関連法案)は十九日未明、自民・公明等の賛成で可決・成立しました。
戦争法は戦後最悪の違憲立法であり、アメリカと一緒にあって、いつでもどこでも戦争に参加できます。

テレビ等で見た方も多かった事と思いますが、国会を包囲する市民の抗議の中、強行採決された戦争法。政府与党は十一本の法律を二本にまとめ、一国会で一括審議させる暴挙でした。
多くの国民が憤り、「アベ政治を許さない」との声は広く、深くなっています。日本共産党関ヶ原支部はこの強行採決に憤りを持って、抗議します。



新幹線のガード南の国道365号線から町道に入る入口の道路が傷んでおり、町も県に修繕を要請していました。田中議員も県に交渉し、このたび修繕されました。

9月定例町議会報告

9月8日から18日までの会期中、9月定例町議会が開かれ、歳入歳出2億1332万7千円を追加する一般会計補正予算案、平成26年度各会計決算の認定案など26議案が提案され18議案が可決されました。おもな内容と田中議員の一般質問の要旨をお知らせします。

○教育委員に高木清朝氏が再任されました。

○下水道工事(天満・柴井北工区)において室建設(株)と請負契約を締結しました。(5,616万円)

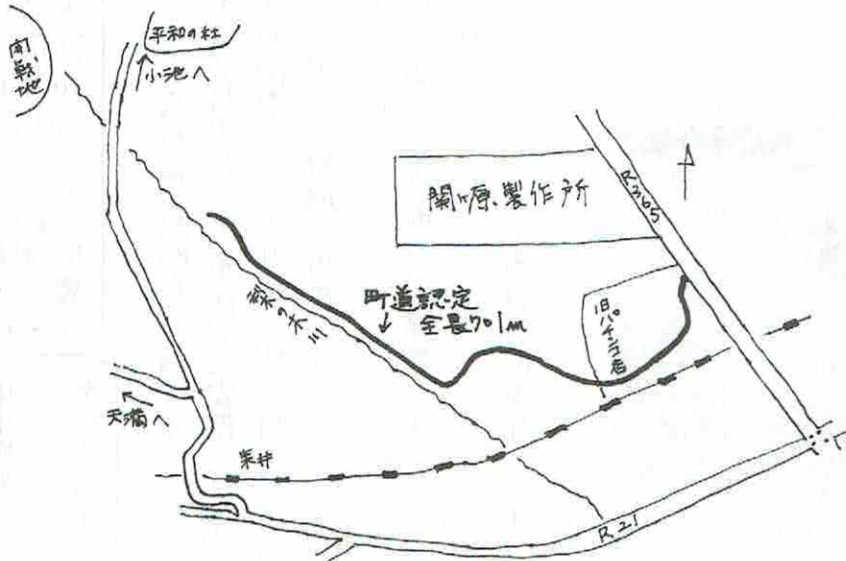
○下水道工事に伴う上下水道管布設替え工事2500万円の追加補正他(水道事業会計、公共下水道特別会計)

○関ヶ原製作所が新設した道路他町道認定しました。(下図参照)

○マイナンバー制度による個人情報保護条例、手数料条例の一部改正されました。(田中議員はマイナンバー関連で条例・補正予算案に反対しました。)

○駅前観光交流館の指定管理者に関ヶ原町観光協会を指定しました。

○平成26年度水道・病院事業会計決算が認定されました。



田中議員の一般質問

子どもの遊び場は歴民のリニューアルに合わせて整備したいー町長答弁

田中議員は①介護保険の要支援者に対するサービスについて②再度、買い物弱者支援について③子どもの遊び場について、の3点を質問しました。

町長は、介護保険の要支援者へのサービスは引き続きやると答弁。「近くにお店がない」「車に乗れない」「買い物不便」など買い物に困っている方への

支援はJAやNPOにも働きかけをしたことを述べ、田中議員が提案した「宅配業者の一覧パンフ作成・普及」も研究したいと答弁しました。

子どもの遊び場は、陣場野公園の遊具が撤去されることから、歴史民俗資料館のリニューアルに合わせて整備したいと答弁しました。

<可決された一般会計補正予算の主な内容>

- ・旧北小学校体育館・プールの解体工事 5,330万9千円
- ・マイナンバー中間サーバー接続端末機等購入 308万3千円
- ・地域活性化補助金(昇太会実行委員会へ) 30万円
- ・地域密着型サービス等整備助成事業補助金(優・悠・邑の多床部屋のプライバシー改善工事) 2,800万円
- ・関ヶ原病院への補助金 1億円
- ・農地利用集積モデル地域支援事業費補助金(山中営農組合) 200万円
- ・集落営農システム確立事業補助金(松尾営農組合発足) 20万円
- ・住宅リフォーム補助金 100万円
- ・駅前観光交流館指定管理委託料(観光協会) 250万円
- ・ " 案内看板設置工事 150万円
- ・ " 特別物産販売助成金 350万円
- ・ " 消耗品(のぼり他) 200万円
- ・「大地の物語」調査運營業務委託(古戦場以外の関ヶ原のエピソードを調査し、今後の事業につなげる) 600万円
- ・ふれあいセンター室内パイプ漏水修繕 154万5千円

*なお財源の内訳は、国庫補助金2,760万円、県補助金6,123万円、前年度繰越金1億1,725万円等

昨年度、関ヶ原病院決算2億2500万円の損失国の財務会計変更が影響平成26年度の関ヶ原病院事業会計決算は、2億2557万7千円の赤字となりました。前年度比で約9400万円の赤字が増えました。その内容は財務会計の変更に伴う特別損失7千700万円と消費税増税分の雑支出が占めています。なお医療損益は引き続き2億円を

超える赤字となっています。水道会計は3600万円の損失また、水道事業会計決算は3,677万1千円の赤字で、うち約2,500万円は財務会計の変更によるものです。一昨年に水道使用料を値上げしましたが、人口減による収益減と減価償却費の費用増で赤字となりました。